

普及だより

●編集発行

大隅地域振興局農林水産部農政普及課

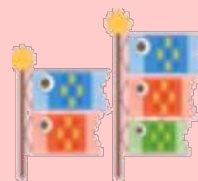
肝属地域農業改良普及事業協議会

ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/ao01/chiiki/osumi/index.html>

鹿屋市打馬2丁目16-6

TEL: 0994-52-2145

FAX: 0994-52-2147



< 令和7年度普及指導活動の方針について >

大隅地域振興局農林水産部 農政普及課長 迫田 隆仁



肝属地域の農業振興上の課題や国・県の施策等を踏まえ、急激に変化する農業情勢に対応するため、農業者や関係機関・団体との密接な連携を図り、次のような普及指導活動を展開します。

1 肝属地域の農業を担う人材の確保・育成

将来の地域農業を担う新規就農者、青年農業者や若手女性農業者等が抱える技術・経営課題の解決を進めながら、認定農業者等の確保・育成を図ります（写真1）。

2 肝属地域農業の「稼ぐ力」の向上対策

野菜、果樹、花き、茶の各部門で、スマート農業等の新しい技術を利用して生産性向上と産地育成に取り組みます。また、GAPやIPM等の安心・安全な農産物生産と輸出拡大の取組を支援します（写真2）。

3 自給飼料の増産による安定的な畜産経営の確立

水田や飼料畑の高度利用による粗飼料の増産や生産組織の育成等、総合的な自給粗飼料増産を支援し、持続可能な畜産経営体の育成を図ります。

4 肝属中部地区畑地かんがい地域における農家育成と推進品目の振興

散水機器の実演会や展示ほの設置など、畑かん水の効果的な利用技術を推進し、畑かん営農による収益性の高い農業経営の展開を支援します。

5 サツマイモ基腐病対策等によるさつまいもの生産安定

ほ場にサツマイモ基腐病菌を「持ち込まない」「増やさない」「残さない」対策を総合的に進めるとともに、健全種苗の供給体制の構築、高温対策の実施による単収向上、塊根腐敗の実態把握に取り組み、さつまいも農家の経営安定を図ります（写真3）。

6 水稻の産地づくり

気候変動に対応した主食用米品種の導入推進や地域に適した栽培技術の確立、直播栽培技術の導入等に取り組みます。



写真1 新規就農者向け研修会



写真2 スマート農業研修会



写真3 さつまいも研修会

肝属地域の次世代を担う若手農業者の活動を紹介します！

4Hクラブとは？

『4H』とは以下の4つの信条の頭文字を総称したものです。

Hands：農業の改良と生活の改善に役立つ**腕**を磨く。

Head：科学的に物を考えることのできる**頭**の訓練をする。

Heart：誠実で友情に富む**心**を培う。

Health：楽しく暮らし、元気で働くための**健康**を増進する。

4Hクラブでは、現在、日本全国に約630クラブ、約9,000人の若い農業者が中心となり、それぞれの活動を通じて、“日本や世界で貢献できる農業者”となることを目指しています。



KIMOTSUKI ファーマーズクラブについて

1市4町の各単位4Hクラブから構成される肝属地区農業青年クラブ連絡協議会は、令和6年度、各単位4Hクラブの上位組織としての立場から脱却し、「KIMOTSUKI ファーマーズクラブ（以下：KFC）」として新たに始動しました。

KFCでは、会員のさらなる資質向上を目的に、①施設園芸委員会、②露地園芸・水稻・さつまいも委員会、③畜産委員会の3つの委員会を設置し、委員会ごとに定例会や先進地視察研修会、プロジェクト活動等を企画・実践することで、各専門分野に特化した活動に取り組んでいます。



会長の吉ヶ崎 大作さん



指宿で開催した冬瓜ほ場視察研修会の様子

鹿児島県青年農業者会議結果（関係分）

輝けトーク（意見発表）の部

※九州大会（九州・沖縄地区青年農業者会議）は、R7年7月17-18日に熊本県で開催されます。

地区	氏名	表題	表彰	九州大会
肝属(鹿屋市)	前田彩花	いちごで彩る人生に	最優秀賞	○

プロジェクト発表の部

地区	氏名	表題	表彰	九州大会
肝属(錦江町)	柿迫光樹	播け！日本の大地に新たな種 ～誰でも簡単に始められる直播水稻のススメ～	最優秀賞	○

＜令和6年度 新規認定者の紹介＞

【指導農業士】

優れた農業経営を実践し、青年農業者の育成に対する熱意と指導力のある農業者を知事が認定するもので、令和5年度までに県全体で634人が認定されています。

本年度は、新たに20人が認定され、肝属管内では5人が認定されました。



池田 康二 氏

〔東串良町〕
施設野菜



今村 憲治 氏

〔東串良町〕
施設野菜



原田 正人 氏

〔東串良町〕
施設野菜



池之迫 博 氏

〔南大隅町〕
露地野菜



富田 昭仁 氏

〔南大隅町〕
施設花き

【女性農業経営士】

農業経営に積極的に参画し、農家生活や農業経営・労働管理等の高度な知識や技術を有し、地域のリーダー的女性農業者として知事が認定するもので、令和5年度までに県全体で500人が認定されています。

本年度は14人、管内では1人が認定されました。



指宿 ひろ子 氏

〔南大隅町〕
施設野菜

【青年農業士】

農業技術・経営に関する一定の研修を修了し、プロジェクト活動に取り組み、その成果を挙げた地域農業振興のリーダーとなり得る農業青年を知事が認定するもので、令和5年度までに県全体で1,536人が認定されています。

本年度は、県内で新たに15人、管内で3人が認定されました。



本田 貴仁 氏

〔鹿屋市〕
露地野菜



北山 隼也 氏

〔東串良町〕
施設野菜



切通 達弥 氏

〔錦江町〕
露地野菜

新たに農業を始めた方へ！基礎講座を開催します！

農政普及課では、毎年、新規就農者等を対象とした基礎講座を開催しています。

基礎講座には、農業の基礎知識と基礎技術を学ぶ「**農業基礎講座**」と、パソコンを活用した複式簿記記帳について学ぶ「**農業簿記基礎講座**」があります。

※会場は**大隅地域振興局別館2階大会議室**、時間は**午後から**を予定しています。

市町を通じて受講者を募集しますので、受講を希望される方は、市町（農政担当課）に問い合わせで申し込んでください。

令和7年度 農業基礎講座（予定）

回数	開催月	講 座 の 内 容
全4回	6月 ～ 7月	- 先輩農業者の講話 ・土づくり、肥料・施肥技術の基礎 - 病害虫防除、農薬取扱いの基礎（耕種部門） - 牛の飼養管理、飼料栽培の基礎（畜産部門） - 農業経営の基礎、制度資金活用の基礎、農作業事故防止 など

令和7年度 農業簿記基礎講座（予定）

回数	開催月	講 座 の 内 容
全2回	7月	複式簿記の基礎、パソコン簿記（研修用ソフト）入力演習（パソコン持参）

<農政普及課の転出者&転入者の紹介>

4月の人事異動による大隅地域振興局農政普及課の転出者及び転入者は、以下のとおりです。

課・係名	転 入 （ 後 任 ）			転 出 （ 前 任 ）		
	職 名	氏 名	旧 所 属	職 名	氏 名	新 所 属
農政普及課	技術補佐	原田 直人	始良・伊佐地域振興局	技術補佐	川畑 健次	始良・伊佐地域振興局
				技術主幹	中村 一英	（退職）
農業振興第一係	技術専門員	倉本 周代	農業開発総合センター大島支場	技術専門員	諏訪 康子	地域振興公社（フラワーパークかごしま）
農業振興第二係				技術主査	福盛 浩幸	熊毛支庁
	技術専門員	大重 吉通	熊毛支庁	農業技師	今塩屋 玖留美	農業開発総合センター
畜産振興係	畜産振興係長	今村 修二	北薩地域振興局	技術主幹（兼）畜産振興係長	濱田 幸一郎	農業開発総合センター畜産試験場
	技術主査	川原 蔵之	農業開発総合センター畜産試験場	畜産技師	横山 未歩	始良・伊佐地域振興局
経営普及係	農業技師	宮原 楓	農政部農村振興課	技術専門員	武 貴子	農業開発総合センター農業大学校
	農業技師	今村 天俊	農業開発総合センター	農業技師	別府 拓郎	農業開発総合センター熊毛支場
	技術主査	山下 公之	南薩地域振興局			
野菜普及係	技術主幹（兼）野菜普及係長	小玉 泰生	大隅加工技術研究センター	技術主幹（兼）野菜普及係長	外園 幸夫	（退職）
	農業技師	松ヶ迫 洸希	（新規採用）	農業技師	中村 太一郎	熊毛支庁
果樹花き普及係	技術主幹（兼）果樹花き普及係	松尾 至身	大島支庁	技術主幹（兼）果樹花き普及係	内野 浩二	農業開発総合センター
茶普及係	技術専門員	浅井 淳也	農業開発総合センター農業大学校	技術専門員	串崎 義郎	南薩地域振興局
畜産普及係	技術主査	寺脇 志朗	曾於畑地かんがい農業推進センター	技術専門員	高木 良弘	農業開発総合センター農業大学校
	技術主査	中塩屋 正志	曾於畑地かんがい農業推進センター	農業技師	谷口 兼士郎	農業開発総合センター畜産試験場